

経 済 日 誌

(10 月 中)

<p>1日 米連邦預金保険公社、今年に入つてからの米銀行倒産件数を発表 141行、昨年の戦後記録である138行を早くも突破</p> <p>2日 大蔵省、8月の対内・対外証券投資状況を発表 対外債券取得超過額は61億75百万ドル、前月比27億63百万ドル縮小 対内債券投資は過去最高の5千億円の取得超過 米労働省、9月の失業率(季調済、軍人を除く)を発表 5.9%で8月の6.0%から0.1ポイント改善、1979年11月の5.9%以来、7年10カ月ぶりの低水準 韓国商工省、9月の貿易収支(通関ベース)を発表 輸出額は月間最高の45億84百万ドル(前年同月比43.0%増)、輸入額35億61百万ドル(同40.4%増)、貿易黒字は10億23百万ドルで初めて10億ドルを突破</p> <p>7日 韓国、9月の消費者物価指数は前月比0.5%増と2カ月連続で上昇、年初来では4.4%の上昇で、ことしの政府目標の3.0%をすでに上回った</p> <p>14日 米商務省、8月の貿易収支を発表 156億83百万ドルの赤字、前月比7億91百万ドル、4.8%減少 1-8月の赤字累計は1,140億89百万ドルとなり、年間で昨年の1,561億55百万ドルを上回る見込み</p> <p>16日 米労働省、9月の卸売物価指数(1967年=100)を発表 296.7、季調済前月比0.3%の上昇、食料品同1.1%、乗用車同3.6%と各上昇、エネルギー価格は同3.7%の低下</p> <p>19日 ニューヨーク株式市場、ダウ工業30種平均株価前日比508ドル00セント、下げ率22.6%と1929年</p>	<p>10月28日の12.8%の下げを上回る大暴落翌20日、東京株式市場3,836円48銭安の下げ幅、下落率(14.9%)とも史上最高を記録</p> <p>20日 ニューヨーク株式市場、ダウ工業30種平均株価前日比102ドル27セント高の史上最大の上げ幅を記録、1,841ドル01セントで引ける 翌21日、東京株式市場、前日比2,037円32銭高と過去最大の上げ幅、上昇率9.3%で史上第2位を記録</p> <p>23日 米商務省、第3四半期(7~9月)の国民総生産統計を発表 実質経済成長率(速報値)は年率で3.8%で第2四半期の改定値2.5%を上回る</p> <p>27日 閣議、10月の月例経済報告を了承 我が国経済では、国内需要は引き続き増加しており、景気は着実に回復している。なお、経常収支の黒字幅は引き続き縮小している。 政府は、内需を中心とした景気の積極的拡大等を図るため、「緊急経済対策」(5月29日決定)の着実な実施を図ってきたところであるが、今後とも主要国との協調的な経済政策の実施を推進し、円レート安定化を図るとともに、物価の安定に留意しつつ、引き続き適切かつ機動的な経済運営に努める。</p> <p>29日 香港外為市場、一時1ドル=137円00銭をつけ、4月27日に東京外為市場で記録した変動相場移行後の最高値137円25銭を更新</p> <p>30日 大蔵省、9月の国際収支(速報)を発表 経常収支83億48百万ドル、前月比9.3%減、貿易収支88億48百万ドルの黒字、同10.2%減、経常収支は5カ月連続、貿易収支は3カ月連続の減少</p>
---	---